

(別添資料1)

事業所名

児童発達支援スタートライン

支援プログラム

作成日

7 年

4 月

8 日

法人（事業所）理念		毎日笑顔で ～こども達が笑顔で安心して過ごせる第3の居場所～										
支援方針		こどもを主体とした支援を行い、生き生きと活動できる環境を提供していく。こどもの成長を保護者と共に感じ、共感出来るようにしていく。										
営業時間		10	時	0	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無	（あり）	なし
		支援内容										
本人支援	健康・生活	こどもの強みや苦手な部分を評価し、子どもにあった支援方法を工夫し、ご家族と共に考えます。子どもがわかりやすい生活を考え、療育に努める。										
	運動・感覚	身体を動かすゲームや遊びで、日常生活に役立つ手先の運動、感覚を養う。バランスボールを使用した感覚統合運動を行ない、精神の安定、体幹を養う。										
	認知・行動	1日のスケジュールなど、見通しをもった行動ができるように支援します。 一人ひとりの興味関心に合わせて、色、大小、数量など認知発達を促す課題を提供します										
	言語 コミュニケーション	感覚統合運動と併用し、言葉、絵カードなど子どもに合った手段で療育を行う。バランスボールを活用しコミュニケーションを養う。										
	人間関係 社会性	ルール遊びでの、他児と遊ぶ際の感情、他者との関わり方の基礎を作ります。										
家族支援		子育ての困りごとの相談支援。 兄弟姉妹への相談支援。 保護者同志の交流機会の提供						移行支援		将来的な移行を見据えた目標や支援内容を設定。 こどもの様子や特性や関わり方を保護者同意のもと、療育場面を見学してもらい、 情報共有を行う。		
地域支援・地域連携		併用事業所や学校との情報連携、支援方法や環境調整の相談援助						職員の質の向上		事業所の運営に係る資格取得研修への派遣。		
主な行事等		月1回の保護者、学校との懇談会実施。（情報提供、共有） お花見、クリスマス会、ハロウィン、誕生日会、遠足、調理実習、ワークショップなど										